



道神青協新三役

左から勝沼事務局次長 北方事務局次長 三橋会長 村井副会長 枝廣副会長 三橋副会長



第63号

北海道  
神道青年協議会  
平成27年7月31日

去る平成二十七年四月二日、平成二十七年北海道神道青年協議会定例総会が道内各地より五十六名出席のもと、北海道神社庁に於いて開催された。

定刻の午後二時より開会式が行われ、神殿拝礼、国歌斉唱、敬神生活の綱領唱和、伊部会長の挨拶に続き、去る二月二十四日から二十七日の四日間にわたり、北海道神道青年協議会創立六十五周年記念事業の一環として、沖縄県で行われた遺骨収集の様子を映像を交えて報告があり、議事へと進んだ。

議案審議に先立ち議長選出を行い、札幌青年神職文月会の中村文彦会員が選出された。まず創立六十五周年記念事業決算書が承認され、平成二十六年年度の会務報告、一般会計歳入歳出決算書、事業会計収支計算書、積立金収支計算書、災害対策基金収支計算書、財産目録・在庫書籍調書、会計監査報告、会則変更について各担当者より説明がなされ、全て承認された。役員改選の後、進行が新役員に引き継がれ、平成二十七年活動方針



三橋新会長

並びに事業計画案と一般会計歳入歳出予算案、また今年度より『次世代継承委員会』を設立するにあたり新規特別委員会設立案、特別会計予算案と、全ての議案が承認され、閉会となった。

続いて午後三時三十分より定例総会講演会として、島根県神道青年協議会前会長青木義親様をお招きし『島根神青協の竹島問題の取組』と題し御講演を戴いた。

平成十七年三月二十五日に島根県議会において可決された『竹島の日』を定める条例』において、二月二十二日を『竹島の日』と定めた。この『竹島の日』を定める条例』が制定されたのは、国民世論

北海道神道青年協議会  
平成二十七年年度 定例総会を開催

を喚起し、国の取り組みを促したいという、県民の切なる願いによるものである。本年二月二十二日、第十回目の『竹島の日』を迎える。講演会の始めに二月二十一日に山陰中央テレビで放送された『検証 竹島の日十年、過去から未来へ』を見て竹島の歴史を振り返った。その後、島根県神道青年協議会で行われている竹島領土平安祈願祭、竹島事業活動に写真と交えて説明を受けた。北方領土問題と同様に、当該地域で抱える問題でなく、我が国が抱える主権・領土領海問題として一層の啓発を計り、早期解決を祈り続けねばならないと新たな決意をした講演会であった。



伊部前会長挨拶

北門神社  
権禰宜 山本 紘輝



講演される青木義親先生



議長を務めた中村文彦会員

平成27年度歳入歳出予算書

1. 一般会計

【収入の部】 (単位:円)

科目	予算額	前年予算額	増減	備考
1. 会費	820,000	840,000	-20,000	5千×164名
2. 協賛金	1,200,000	1,200,000	0	本年度協賛金
3. 助成金	230,000	230,000	0	神社庁20万・神青協3万
4. 雑収入	24,000	8,040	-15,960	利息・祝儀他
5. 繰越金	492,000	693,960	-201,960	前年度より
6. 繰入金	0	0	0	
合計	2,766,000	2,972,000	-206,000	

【支出の部】 (単位:円)

科目	予算額	前年予算額	増減	備考
1. 神事費	30,000	30,000	0	玉串料(北海神宮・道真因・根室支部内神社)
2. 負担金	329,000	335,000	-6,000	会員職費(24万)等(5千×164名)地区編出金(5千)等(員数)等(14名)地区編出金(5千)
3. 事務通信費	300,000	300,000	0	事務郵便料・事務所費
4. 会議費	300,000	250,000	50,000	
①会議諸費	150,000	150,000	0	
②役員旅費	150,000	100,000	50,000	役員交通費補助、打切支出
5. 活動費	1,500,000	1,250,000	250,000	
①事業費	700,000	450,000	250,000	研修会30万・スポーツ大会・新春研修会・教化研修費・総会議料会ほか
②広報費	300,000	300,000	0	通信作成費・送料・ホームページ維持費
③神青協関係費	500,000	500,000	0	神青協出向補助50万、打切支出
6. 慶弔費	50,000	50,000	0	祝儀・弔電・葬儀玉串料
7. 会長交際費	70,000	70,000	0	会長交際費補助、打切支出
8. 雑費	27,000	27,000	0	
9. 積立金	100,000	600,000	-500,000	本年度積立金
10. 予備費	60,000	60,000	0	
合計	2,766,000	2,972,000	-206,000	

平成26年度 一般会計歳入歳出決算書

1. 歳入金額 3,206,606円也  
 1. 歳出金額 2,714,606円也 自平成26年4月1日  
 1. 差引残額 492,000円也 至平成27年3月31日

【収入の部】 (単位:円)

科目	決算額	予算額	増減	備考
1. 会費	820,000	840,000	-20,000	5千×164名
2. 協賛金	1,260,000	1,200,000	60,000	本年度協賛金
3. 助成金	230,000	230,000	0	神社庁20万・神青協3万
4. 雑収入	202,646	8,040	194,606	利息・祝儀他
5. 繰越金	693,960	693,960	0	前年度より
6. 繰入金	0	0	0	
合計	3,206,606	2,972,000	234,606	

【支出の部】 (単位:円)

科目	決算額	予算額	増減	備考
1. 神事費	30,000	30,000	0	玉串料(湯會神社・道真因神社・北見神社)
2. 負担金	329,000	335,000	-6,000	会員職費(24万)等(5千×164名)地区編出金(5千)等(員数)等(14名)地区編出金(5千)
3. 事務通信費	260,794	300,000	-39,206	事務郵便料・事務所費
4. 会議費	216,670	250,000	-33,330	
①会議諸費	116,670	150,000	-33,330	
②役員旅費	100,000	100,000	0	役員交通費補助、打切支出
5. 活動費	1,174,592	1,250,000	-75,408	
①事業費	384,165	450,000	-65,835	研修会30万・教化研修費・定例総会ほか
②広報費	290,427	300,000	-9,573	通信作成費・送料・ホームページ維持費
③神青協関係費	500,000	500,000	0	神青協出向補助50万、打切支出
6. 慶弔費	33,550	50,000	-16,450	祝儀・葬儀玉串料・供花代
7. 会長交際費	70,000	70,000	0	会長交際費補助、打切支出
8. 雑費	0	27,000	-27,000	
9. 積立金	600,000	600,000	0	本年度積立金
10. 予備費	0	60,000	-60,000	
合計	2,714,606	2,972,000	-257,394	

北海道神道青年協議会  
役員紹介

- ① 単位会・役職名
- ② 奉務神社・職名
- ③ 特技・趣味
- ④ 好きな言葉



会長  
三橋 厚友  
昭和52年2月28日生

- ① 文月会・出向役員
- ② 厚別神社・禰宜
- ③ 愛想笑い・サウナ
- ④ 「人生に失敗がないと、人生を失敗する。」



副会長  
村井 一介  
昭和52年5月23日生

- ① 網走神道青年会・会員
- ② 北見神社・禰宜
- ③ 読書・映画・音楽鑑賞・J・C
- ④ 上善如水



副会長  
三橋 昌功  
昭和53年3月7日生

- ① 文月会・会長
- ② 豊平神社・禰宜
- ③ 挟み将棋・適度な運動
- ④ 「人生二度なし」



副会長  
枝廣 晴基  
昭和53年4月30日生

- ① 空知支部青年神職会
- ② 市来知神社・権禰宜
- ③ 目的も帰りのチケットも持たずに海外へ飛び立つこと
- ④ 篠崎愛



事務局長  
北方 宏和  
昭和59年11月19日生

- ① 文月会・副会長
- ② 諏訪神社・禰宜
- ③ ボウリング
- ④ 一所懸命



事務局長  
勝沼 達朗  
昭和55年12月29日生

- ① 文月会・副会長
- ② 廣島神社・禰宜
- ③ 暴飲暴食
- ④ エンジョイ



理事(札幌)  
三橋 正幸  
昭和55年12月3日生

- ① 文月会・副会長
- ② 相馬神社・禰宜
- ③ 温泉旅行
- ④ 酒の一滴は血の一滴



理事(渡島)  
濱村 貴公  
昭和57年9月29日生

- ① 渡島神道青年会・道神青理事
- ② 鹿部稻荷神社・権禰宜
- ③ ドライブ
- ④ 一意専心



理事(檜山)  
松崎 胤彦  
昭和51年12月9日生

- ① 檜山神道青年会・会長・事務會計
- ② 乙部八幡神社・宮司
- ③ カツラの人がわかる
- ④ 大漁満足



理事(後志)  
尾形 啓学  
昭和55年9月10日生

- ① 後志青年神職会・出向理事
- ② 俱知安神社・禰宜
- ③ 切麻散米・松前神楽
- ④ はーよーい!



理事(空知)  
山根 大司  
昭和59年10月31日生

- ① 空知支部青年神職会・道神青協理事
- ② 滝川神社・禰宜
- ③ 猫いじり
- ④ 普通・普通



理事(上川)  
よじた たかひろ  
吉田 隆宏  
昭和52年8月19日生

- ① 上川神道青年会・事業委員
- ② 和寒神社・宮司
- ③ 温泉巡り・健康ランド
- ④ 聖闘士には同じ技は二度と通用せん!! もはやこれは常識!!



理事(留萌)  
なまかわ しんじ  
瀧川 慎吾  
昭和59年5月11日生

- ① 留萌青年神職会・総務理事
- ② 苦前神社・禰宜
- ③ バレーボール・握り寿司
- ④ 大漁満足



理事(宗谷)  
とりやうち けんじ  
鳥谷内 亨  
昭和44年5月20日生

- ① 宗谷青年神職会・会長
- ② 北門神社・権禰宜
- ③ 落語鑑賞・古文書解説
- ④ 「慌てる乞食は、もらいが少ない。」



理事(網走)  
おきの かずよし  
奥野 勝也  
昭和55年9月1日生

- ① 網走神道青年会・会長
- ② 北見神社・権禰宜
- ③ 旅行(国内・海外)・温泉めぐり・釣り・バドミントン
- ④ 切手収集・古銭収集  
過ぎたるは猶及ばざるが如し



理事(紋別)  
なかしま たかひろ  
中島 大輔  
昭和49年3月20日生

- ① 紋別神道青年会・会長
- ② 興部神社・宮司
- ③ 妄想・ドライブ・スポーツ観戦
- ④ 健康第一(過去の暴飲暴食が崇ってきた今日この頃・・)



理事(胆振)  
なかしま えいじ  
中島 英司  
昭和54年5月28日生

- ① 胆振青年神職会・会長
- ② 本輪西八幡神社・禰宜
- ③ ツツジの植樹
- ④ ありがとう



理事(日高)  
次世代継承委員長  
てつか ひろたか  
手塚 裕警  
昭和53年3月6日生

- ① 日高青年神職会・会長
- ② 住吉神社・禰宜
- ③ 子育て
- ④ 塞翁が馬



理事(十勝)  
まつやま ともひろ  
松山 智博  
昭和50年7月19日生

- ① 十勝青年神職会・会長
- ② 足寄神社・禰宜
- ③ スキー・スノーボード
- ④ 男の修業



理事(釧路)  
きくち ともゆき  
菊池 友亨  
昭和56年5月8日生

- ① 釧路管内神社青年会・会長
- ② 厳島神社(釧路)権禰宜
- ③ 楽器演奏・散歩・SNS
- ④ 「すぐ役に立つことはすぐに役に立たなくなる」



理事(根室)  
かわしま こうじ  
川島 浩司  
昭和51年11月23日生

- ① 根室神道青年会・会長
- ② 金刀比羅神社・権禰宜
- ③ 特技↓二日酔いからの回復力・趣味↓燻製作り
- ④ 人間万事塞翁が馬



理事(神社新報通信員)  
あいはら たいき  
荻原 大記  
昭和56年1月24日生

- ① 上川神道青年会・副会長
- ② 旭川神社・禰宜
- ③ 音楽・映画鑑賞と最近は一カラオケ
- ④ 「やるなら今しかねえ」  
長瀬剛「西新宿の親父の唄」より



監事  
まるい よしとむ  
丸井 義嗣  
昭和50年4月10日生

- ① 上川神道青年会・事業委員長
- ② 下川神社・宮司
- ③ 野球観戦(日ハム下川後援会副会長)・三橋会長には勝てませんがチークダンス
- ④ K藤先輩の迷言「メリハリ」

次世代継承委員紹介

北海道内各単位三紹介



監事  
中島 浄晴  
昭和51年2月13日生

① 網走神道青年会  
② 網走神社・宮司  
③ インターネット・平手打ち  
④ 「大丈夫だ 心配するな なんとかなる」 一休宗純



顧問  
伊部 宗博  
昭和48年10月2日生

① 渡島神道青年会  
② 湯倉神社・宮司  
③ 旅行  
④ 志を立てて以て万事の源と為す



顧問  
狩野 智也  
昭和49年11月7日生

① 上川神道青年会・直前会長  
② 美瑛神社・禰宜  
③ 読書  
④ いにしへの道を聞きても唱へても わが行ひにせずは甲斐なし



副委員長(二区)  
武田 守英  
昭和57年2月21日生

① 後志青年神職会・会長  
② 八幡神社・禰宜  
③ 松前神楽・寝る事  
④ 一期一会



委員(二区)  
垂水 真伸  
昭和52年5月21日生

① 文月会・幹事  
② 北海道神宮・権禰宜  
③ 剣道・スキー・龍笛  
④ 至誠通神



委員(三区)  
大西 康太  
昭和60年5月3日生

① 空知支部青年神職会  
② 大國神社・禰宜  
③ ゴルフ・麻雀  
④ 継続は力



委員(四区)  
鎌田 耕作  
昭和54年8月11日生

① 上川神道青年会・企画委員  
② 当麻神社・禰宜  
③ 読書・映画鑑賞・音楽鑑賞  
④ 協心努力



委員(五区)  
山本 紘輝  
平成4年3月10日生

① 宗谷青年神職会・会員  
② 北門神社・権禰宜  
③ ドライブ  
④ 志は葉に包む



委員(六区)  
幕内 健浩  
昭和51年2月5日生

① 十勝青年神職会・監事  
② 本別神社・禰宜  
③ 地図鑑賞・読書  
④ 覚悟・決心

地区理事	三橋 厚友
会長指名理事	村井 一介
代議員	三橋 厚友
代議員	三橋 昌功
代議員	三橋 昌功
事業委員	北方 友和
次世代委員	菊池 裕馨
時局対策員	手塚 昌功

北海道内各単位三紹介

札幌支部青年神職文月会	昌功	会員数	五十一名
渡島神道青年会	小坂 欽司	会員数	十八名
榎山神道青年会	松崎 胤彦	会員数	二名
後志青年神職会	武田 守英	会員数	八名
空知支部青年神職会	斎藤 豪	会員数	十三名
上川神道青年会	江崎 巖	会員数	十八名
留萌青年神職会	瀧川 慎吾	会員数	一名
宗谷青年神職会	鳥谷内 亨	会員数	五名
網走神道青年会	奥野 勝也	会員数	七名
紋別神道青年会	中島 大輔	会員数	三名
胆振青年神職会	中島 英司	会員数	十四名
日高青年神職会	手塚 裕馨	会員数	四名
十勝支部青年神職会	松山 智博	会員数	十六名
釧路管内神社青年会	菊地 友亨	会員数	四名
根室神道青年会	川島 浩司	会員数	四名
総会員数			一六七名

神道青年全国協議会

第六十七回 定例総会開催

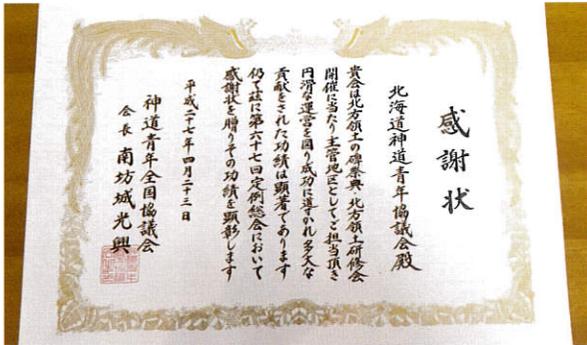
四月二十三日神社本庁に於いて第六十七回神道青年全国協議会定例総会が開催された。

道神青協より、三橋会長・村井副会長・勝沼事務局次長・丸井監事・中島監事・伊部顧問・狩野顧問・月館会員・北方の九名が出向した。

総会は午前十時三十分より開会され、南坊城会長、御来賓の田中



南坊城前会長より感謝状を受け取る三橋道会長



感謝状



長友会長挨拶



長友会長と三橋道会長

総長の御挨拶の後、定例表彰・感謝状の贈呈に移った。道神青協においては平成二十六年年度の北方領土の碑祭典・北方領土研修会開催に当たり、主管地区として感謝状が贈呈され三橋会長が受け取った。引き続き行われた議事では平成二十六年年度会務報告・一般会計歳入歳出決算書・北方領土・聖寿奉祝の碑等の特別会計について説明が

なされ、滞りなく承認された。午後からの議事は、長友会長体制に移り、平成二十七年活動方針並びに事業計画案・一般会計歳入歳出予算案が承認され、英霊顕彰事業特別会計と次世代継承委員会が設置されることとなった。総会終了後は、全国会長会が開催され、全国四十七都道府県の単位会の会長が明治神宮を正式参拝し、護國神社玉串料の伝達を受け、活発な意見を出し合った。戦後七十年の節目にあたる本年は、靖國神社始め、全国の護國神社に参拝することや研修が必要不

可欠であり、我々青年神職はもとより氏子崇敬者にも各地域にある護國神社の大切さを広めていかなければならないと感じた次第である。

諏訪神社 禰宜

北方 宏和



次世代継承委員

## 次世代継承委員会設置にあたって

次世代継承委員会 委員長 手塚 裕警

現在、政府が進めている地方創生という考え方に大きな影響を与えたとされているのが、「二〇四〇年までに八九六の自治体が消滅する」と予測した日本創生会議(増田寛也座長)の、いわゆる「増田リポート」というものです。

この人口減少問題は地域住民である氏子を基盤とする神社界にとっても非常に影響が大きいもので、まさにこれからの神社経営を左右する我々にとって目をそむけることの出来ない問題となっています。このまま道内の過疎化が続き、氏子数が減少すれば、兼業もしくは広域兼務の神社が増え、なんとか専業できていても経済的に苦しく、後継者に引き継ぐのが難しいといった状況が増えていくことが予想されます。

次世代継承委員会はその名の通り、次世代に持続可能な神社を如何に継いでいくかということを考えるために設置されました。

なにごん初めての試みというところで会長を始め委員会メンバーもいったい何から始めていいものや

ら、暗中模索の状況が続いておりませんが、次世代継承委員会の役割は「教化とは違った面からのアプローチ」ではなからうかと思えます。神道教化に固執しない「神社のファン」づくり。地域観光資源としての神社の開拓。トレンドにあわせた広告宣伝。次世代の教化活動の模索のようなことができればと思います。

また、急激な晩婚化が進み、男性の生涯未婚率は二十%を超えました。それに加えて地方の神職は、長男、親と同居、田舎暮らし、といった現代の女性から敬遠されるような状況を抱えています。結婚という極めてプライベートな問題ではありますが、これも、緊急かつ真剣に議論を重ねる必要があると考えています。

次世代継承委員会のなかでどこまで効果的な策を提案できるかわかりませんが、青年会全体で危機意識を持ち、策を持ち寄り議論を重ね、いまでできることを全てやりきりたいと考えておりますので、皆様のご指導とご協力をお願いいたします。二年間どうぞよろしくお願ひ致します。

平成二十六年年度

協賛神社名追記と

お詫び

前号の六十二号に掲載された協賛神社一覧にて左記の御社名が抜け落ちておりました。当方の不手際にて、謹んでお詫び申し上げます。今後とも御指導御鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

【道南】船魂神社

七重浜海津見神社

三社神社

【空知】長沼神社

【上川】中川神社

# 新入会員

- 1 生年月日
- 2 単位数
- 3 奉務神社・職名

- 4 趣味
- 5 抱負



しんどう たけなお  
進藤 丈直

- 1 平成元年9月14日
- 2 文月会
- 3 手稲神社・出仕
- 4 ドライブ
- 5 神職として地域住民の方々に貢献できるよう日々努力して参りたいと考えておりますので宜しくお願ひ申し上げます。



まみや やすひと  
間宮 康仁

- 1 平成元年11月1日
- 2 文月会
- 3 新琴似神社・権禰宜
- 4 読書・音楽鑑賞
- 5 諸先輩方に御指導頂きながら一日も早くなれることが出来るように努めて参ります。



おうみ こうすけ  
近江 弘輔

- 1 平成3年5月12日
- 2 文月会
- 3 西岡八幡宮・禰宜
- 4 音楽・映画鑑賞
- 5 神社界の為に尽力すべく、皆様からの御指導を賜りながら日々邁進したいと存じます。



すがわら かつみ  
菅原 勝見

- 1 平成3年8月31日
- 2 空知支部青年神職会
- 3 長沼神社・宮司代務者
- 4 バイク・音楽
- 5 町の民社での奉仕になるので、氏子崇敬者との関係に親密にし、更なる教化に努めます。



もてぎ とおる  
茂手木 亨

- 1 昭和54年12月31日
- 2 上川神道青年会
- 3 北海道護國神社・出仕
- 4 旅行
- 5 初めて経験することばかりですが、何事も一生懸命に取り組み、頑張りたいと思います。

詳しくは道神青協事務局まで



御朱印帳

頒価 一〇〇〇円 (送料別)

北海道の御朱印帳 (北海道の神社名簿、ビニールカバー付き)

も製作し、参拝の手引きとして御活用下さい。

この度、北海道神道青年協議会では千鳥桜が織り込まれた「北海道の御朱印帳」を謹製致しました。

付属冊子「北海道の神社名簿」も製作し、参拝の手引きとして御活用下さい。

北海道神道青年協議会

新規事業品

「北海道の御朱印帳」の

ご案内

題字「道神青」について

本通信は、平成四年二月一日創刊に当たり、当時の中野尹亮北海道神社庁々長に御揮毫戴いたものです。

## 編集後記

まずは通信六十三号発行に当たり、社務多忙の中御寄稿いただきました皆様に、厚く御礼申し上げます。

御陰様で無事発刊できました。大変不慣れな為、見苦しい所も多々あるかと存じますがご容赦いただければ幸いです。

いよいよ三橋体制(三橋丸)が出航いたしました。会員相互のより強い結束のもと活発な活動を続けてまいりたいと考えておりますので先輩諸兄、ご関係の皆様のご更なるご支援、ご指導をお願い申し上げます。

(芦原)

北海道神道青年協議会事務局

諏訪神社社務所内

電話 〇一七一一〇九六〇

FAX 〇一七四一五四三〇

E-Mail info@doshinsei.jp